

広報

# ろくのへ



## ぼくらの見るゆめ！

〈関連記事は4ページ〉

ホームページアドレス▶<http://www.town.rokunohe.aomori.jp>

百石・六戸・下田合併協議会▶<http://www.mrs-gappei.jp>

携帯電話用▶<http://www.town.rokunohe.aomori.jp/k.htm>

Lモード用▶<http://www.town.rokunohe.aomori.jp/lmode.htm>

CONTENTS ● 目次 ●

東部上北中学生海外交流 .....	2~3
かえでのまちのできごと・東京「六戸会」たより⑨ .....	4~6
鄧さんがんばる！ .....	7
保健師しおりの健康講座 .....	8
美川憲一コンサート .....	9
IT講習・移動博物館開設のご案内 .....	10
メイプルタウンフェスタのメインテーマ・ボランティアスタッフ募集他 .....	11
図書館ホットニュース・入札結果公表 .....	12
六戸消防署からのお知らせ・国民年金からのお知らせ .....	13
インフォメーション・お知らせ .....	14~17
警察官B採用試験・青森県職員採用中級・初級試験 .....	18
8月・9月カレンダー .....	19
シリーズ第6回奥入瀬川フォトコンテスト .....	20

2004  
AUG 8  
NO.469

# COLLEGE OF HARMONY 学生海外交流

AMIKITA



7月号に引き続き、今月も海外交流に参加した生徒の体験談を紹介します。今回の2人はどのように異文化を感じ、その目に映ってきたのでしょうか？そして、新しい自分探しに成功したでしょうか？それでは、2人の体験談をご紹介します。



七百中学校 3年  
沖澤 有沙

## アメリカ異文化交流

私達は10日間アメリカに行き、わたしのJVCを学んで来ました。「A Positive Exchange of Friendship」、友情の積極的な交流とJVCテーマの「研修」がメインでした。私はこの海外派遣で2つのこ



とを学びました。1つ目は、ホームステイについてです。私はPeople Borderという12歳の女の子の家にホームステイしました。アメリカの家では家の中でも土足で、風呂とトイレが一緒になっていました。休日は大きなショッピングモールに連れて行ってもらいました。そこで、風食を食べ、アメリカは食べ物の量が多いことを実感しました。歓迎パーティーの時、ホストファミリーの人がお寿司を作ってくれたので驚きました。日曜日には初めて教会に行きました。その後ポーツマス公園にも行きました。ホームステイではアメリカの生活スタイルが分かり、色々な体験もできて勉強になりました。



2つ目は、シャプリ中学校との交流についてです。1日目は、日本語の紹介で、私は「よさこいソーラン」を踊りました。他の班の紹介の時、誰かやってみたい人はいませんか？と聞いたら、ほとんどの生徒が手を挙げて、とても積極的だと思いました。2日目、3日目は、Peopleと一緒に6年生の数学やコンピュータの授業に参加しました。生徒全員にノートパソコンがあることに驚きました。朝自習後、クラス全員でアメリカの旗を見ながら誓いの言葉を言っていました。また、おやつがあることと風食の時間が10時半まで早いことについてびっくりしました。中学校の送別会では、全校生徒一人ずつと握手をして皆、たくさん泣きました。



私達は、観光でボストンのMITやボストン美術館などを見学しました。カナダでは、最も有名なナイアガラの滝の視察研修ができてとても良い思い出になりました。私は、この海外派遣でテーマや目的を達成でき、日本とアメリカの文化の違いなどが分かりました。しかし、英語力が足りず、理解できないところもあったので、もっと勉強して普通に会話ができるようにしたいです。私のこれからの課題は、もっと積極的になること、英語の勉強をすること、外見だけで判断せず中身を見て人の良いところを見つけれられるようになることです。私は、この海外派遣で学んだことを将来に生かしたいと思います。



# SPANNING A BRIDGE 東部上北中学



Kittery, Maine

TOBU-K



六戸中学校 3年  
吉田 斐子

## 体験の感想

私は海外派遣にいかけて本当に良かったと思います！。

はじめは楽しみというよりも不安の方がとても多かったしきちんと英語が伝わるか心配でした。こんな私を選ばれたという点にも驚いています！。いざアメリカに行くとなるとな気持ちはなくなり、とても優しい人達ばかりでも感激しました。初めてのホームステイでは、私のためにゆっくりに英語を話してくれたら、日本語に訳してくれたり、英文を書いてくれたり、とても親切にしてくださいました。ほんの少しの単語でも十分に伝わり私も積極的に話すことができました。

5日間のホームステイで、だいぶ英語が好きになりました。

シャブリア中学校では、たくさんの人達が私たちに話しかけてきたり、いろんな遊びをしたの忘れられない思い出がたくさんできました。日本紹介や、日本の料理は、みんなで協力して、すばらしい物ができ、喜んでもらえてうれしかったです。今までたくさん練習してきたことが本番できちんとできてよかったです。

最後はみんなと握手をし、そして泣いたり、笑ったりしてお別れをし



2回にわたり紹介してきました「東部上北中学生海外交流参加者4名の体験談」いかがだったでしょうか？言語、生活スタイルの違い等に戸惑い、不安を感じたことでしょうか。それでも若さあふれる4人です。見事に乗り越え、そしてたくさんの方を体験し、学び、その中で何が自分に必要かを自分の力で見出したようです。「広い視野」「積極的な姿勢」今回の貴重な体験をこれから国際化社会の中で生活していく人間として生かしていくってほしいですね。

ました。もう少しアメリカにいたいという気持ちの方が多かったです。この経験をいかし、自分自身変わっていくと思います。この10日間の日々を無駄にしないよう、これからたくさん勉強がんばっていききたいです！。アメリカで得た物を力にして何事にも強い自分を作っていきたいと思えます！。とても楽しかった海外派遣でした。



# 七百郷土読本を発刊

〜先人の築いた文化を紹介した力作〜

皆さん、自分が住んでいる地域の昔の  
ことを知っていますか？今や過去となっ  
た地域の文化を後世へ残そうと、七百町  
内会の有志15名が「七百郷土読本」を発  
行しました。これは六戸町「ふれあいの  
郷づくり事業」を活用しています。石井  
妙雄委員長はこう語ります「昔を知る人  
がなくなってきた今こそ、郷土の文化  
を記録しなければならぬ。このままで  
は社会情勢が激動する中で、消滅してし  
まう。その思いで15名が福祉、農業、  
鉄道など各分野をそれぞれ担当し作成に  
あたりました。



▶読本完成を喜び、石井委員長と吉田町長



▲郷土文化の大切さを語る石井委員長

委員は地域での取材を続け、集まった  
資料を委員会で練り直し、約1年の歳月  
をかけ完成に至りました。七百の歴史や  
地理、生活を支えた産業、教育等は勿論  
江戸時代の嘉永3年（1850年）の絵  
図や地図に加え、七百の地名の由来等が  
載せられており、「稲生川用水がもたらした  
恩恵」、「十和田観光電鉄がもたらしたも  
の」、「台地に適した作物と農業新技術」、馬  
との共生、「姉弟権現」など圧巻です。ま  
だ30冊ほどある予定です。六戸町の中の  
七百を発見する旅に出てみませんか？

お問合せ先は石井委員長

( ☎ 4097 ) へ。

## 熱いプレー スタンド中 声援の嵐!!

＝イースタンリーグ公式戦 西武 VS 巨人＝



▲均衡を破ったクロスプレー

熱気あふれるスタンド、ダックアウ  
トより姿を見せる両チームの選手に会  
場は一瞬静まりかえり、そして、両チ  
ーム紹介のアナウンスとともにスタンド  
は一気に声援の渦に包まれました。青  
森県体育協会・A.S.Oスポーツ振興協  
議会主催のプロ野球イースタンリーグ  
公式戦「西武vs巨人」が7月5日メイ  
プルスタジアムにて開催され、プロの  
華麗なプレーをこの目で見ようと約3  
000人のファンがスタンドに詰め掛  
けました。当町でのイースタンリーグ  
公式戦開催は今年で6回目を数え、開  
会式では主催者である田名部匡省県体  
育協会長が「今年も開催でき、関係者  
の皆様には感謝するとともにファンの  
皆さんには選手の活躍に大いに期待し  
てほしい」とあいさつ。開催地を代表



▲子供達に囲まれるマクレーン選手

し吉田豊町長が両チームとファンの皆  
さんへ歓迎のあいさつをしました。試  
合結果は0-1と西武が快勝でしたが、  
スタンドからは勝敗、チームに関わら  
ずファンからの熱い声援がグラウンド  
に投げ掛けられていました。試合後  
には西武選手と交流会があり百石・下田・  
六戸の小中学校計12校約2500名の生  
徒が参加。選手との記念撮影や握手、  
ボール、帽子へのサインなど「プロ選手  
を目の前に大騒ぎ。特に目にとまった  
のはマクレーン選手を取り巻く子供達。  
あこがれの選手と過ごした時間は子供  
達にとって娘さんじゃない思い出に  
お父さん世代の方は青空に飛び白球を  
追いかけていた頃を思い出したので  
ないでしょうか？



# 規律正しい消防団披露

＝上十三・三沢支部消防連合観閲式＝

県消防協会上十三支部三沢地区消防連合観閲式が6月20日、百石町にて行われ、三沢、六戸、下田、百石の4市町45分団920名の消防団員が三村正太郎百石町長らの観閲を受けました。式では、殉職団員への黙禱、永年勤続団員らに表彰状が贈られ、当町では県知事表彰功労章を町消防団長である沼田滋団長が受賞し、その他32名の団員が各章を受賞しました。アトラクションでは園児によるはしご乗りなどが行われ大人顔負けの演技を披露してくれました。



▶県知事功労章を受ける  
沼田消防団長

式終了後、団員らによる放水玉落とし競技が行われ、日頃の訓練の成果を競い合いました。

# 2連覇達成。決め手はチームワーク！

＝上十三障害者スポーツ大会＝

三沢市民の森総合運動公園にて開催された第34回上十三障害者スポーツ大会にて町身体障害者福祉会が団体総合で見事2連覇を果たしました。参加したのは25名。7月6日に同会下田正会長外4名が役場を訪れ、吉田豊町長に優勝の報告。下田会長は「チーム一丸

となり、来年は3連覇を目指す」と力強く語りました。吉田町長は「連覇達成おめでとうございます。これは素晴らしい事であり、そして、皆さんが健康である証でもあります。ぜひ来年は3連覇を成し遂げてほしい」とメンバーをたたえました。



▶優勝メンバーを代表して  
来庁した5名

# みんなの願いを込めて...

＝夏の交通安全街頭PR＝

交通安全スローガン

- ・運転中 メール一文字 事故一生
- ・教訓は あの日どっきり あの日やっ
- ・お年より 見たら減速・最後行

「ただいま夏の交通安全県民運動実施中です。交通安全スローガンを守り、安全運転よろしくお願います。」

7月21日、官庁街の交差点にて夏の交通安全運動街頭PR活動を行ったのは町交通安全少年団と交通安全協会等関係者の約40名。

無事故を願う交通安全スロー

ガンと一緒に安全運転をドファイバーへ呼びかけました。

最近、十和田署管内で交通事故が多発しており、街頭PR前日でも当町で事故が発生しております。この日の安全運転への思いが込められた子供達からの言葉をいつまでも忘れずに交通安全を心がけるようにしたいですね。

めざせ！交通事故のない街！！



▲ドライバーに呼びかける交通安全少年団

# 小さな善意、大きな支えに！

＝チャリティーゴルフ募金寄付＝



▲寄付金を手渡す田中会長と受け取る久保田会長

「福祉の向上を願いたい」と田中由輝町商工会長より久保田明町社会福祉協議会長へ手渡された2万8千5百円。6月10日に開催された「第8回『商工会の日』親善チャリティーゴルフ大会」の参加者から寄付された募金が町社会福祉協議会へ寄付されました。この同募金寄付は平成9年から始まり今年で8年目を数えます。今までの寄付額は418,731円。そのお金は老人福祉サービスマンボランティア活動を支援してきました。

# 雨にも負けない 熱いプレー



▲本大会見事優勝を飾った大曲スポ少メンバー

6月26日、第14回町スポー  
ツ少年団ソフトボール大会が  
町総合運動公園多目的広場に  
て熱戦が繰り広げられました。

当日は子供達の願い叶わず生  
憎の雨模様。それでも子供達  
の熱い思いは雨には負けてい  
ませんでした。決勝戦では、  
雨が激しくなり一時中断とい  
うハプニングもありましたが、  
そんな中でも懸命にプレーす  
る子供達の姿に父兄も熱い声  
援をおくっていました。試合  
結果は次のとおりです。

**優勝** 大曲スポーツ少年団  
**準優勝** 六戸スポーツ少年団  
**第3位** 折茂スポーツ少年団  
開知スポーツ少年団

# 火点に向け、放水はじめ！

## ＝上十三支部操法大会＝

真剣な表情、静けさの中に  
指揮者の掛け声が響きわた  
ります。  
青森県消防協会上十三支部  
操法大会が7月18日、十和田  
市ワカカン駐車場にて行われ、  
消防団員らの日頃の訓練の成  
果を競い合いました。上十三  
支部は北部上北、中部上北、  
十和田地区、三沢地区の4フ  
ロックに分かれており、当町  
は三沢地区の代表として第1  
分団が小型ポンプの部に出場。  
約1ヶ月前から毎晩練習を重  
ね大会に臨み、惜しくも準優  
勝でした。



▲真剣な表情の選手ら

結果はどうであれ、皆さん  
の地域には生活の安全を守  
ってくれる心強いファイヤーマ  
ンがいます。これからも私た  
ちにとって頼もしい存在であ  
ってほしいですね。



## 東京「六戸会」たより 49

### 最近の出来事、そして思うこと

町民の皆さま、東京六戸会の皆  
さま、二〇〇四年も早や半年が過  
ぎ、仕事や日々の暮らしに忙し  
く過ごされておられること存じま  
す。

最近、人とのふれあいのなか  
人間は何かと湧き出る才  
能のようなものを等しく持つて生  
まれてきているのだ、とあらため  
て実感したことについて少し書き  
綴ってみました。

近所に精神障害の方が自立す  
るための訓練作業所があります。  
20代から60代の方がメンバーで、  
クッキーやぬいぐるみ、皮の小銭  
入れ、残材に穴をあけてのペン立  
て作りなどに励んでおります。そ  
して年に何回か障害者まつりなど  
で自分たちが作った製品を販売し、

旅行や日帰りのレクリエーションの  
費用などに充てています。  
私も開所時からボクシング  
として関わってきました。開所し  
て7年といつ比較的经验の浅い作  
業所で、指導員の職員も年令が若  
く、私も時々顔を出しては何か私  
にできる事を手助けしています。  
ある日のこと、そごさん作りの  
ためにミシン掛けの作業をするこ  
とになりました。指導員の方はタ  
オル二枚合わせたものに直接のミ  
シン掛けを指導し始めます。ここ  
ろがメンバーの皆さんはなかなか  
上手にできません。そこで私はミ  
シン掛け作業をいったん中断し、  
二つ折りの布に「しつけ糸掛け」  
の作業をほどこしておいてから本  
縫いに入るよう助言いたしました。

そこでしたら、皆さ  
ん四すみと対角線のク  
ロスをなご初めのミシ  
ン作業とは思えぬほど  
上手に縫い上げてまし  
た。

※お知らせい・親戚の方で東京六  
戸会入会ご希望の方をお知らせく  
ださい。年会費は千円です。

記・田中ワカ子  
(六戸中36年度卒)



▲筆者近影

私はいしつけ作業ト  
ごしらえの大切さ  
と、人間も小さな時か  
ら「しつけ」が大切な

◎東京六戸会事務局  
〒120-0011  
東京都足立区中央本町1-18-18  
田中ワカ子(六戸中36年度卒)  
TEL: 03-3840-7147

とうとう

# 鄧仁有さんがんばる！

## 異国探検記PART2



### 「バスにて中国講座」

皆様、こんにちは！大家好！鄧仁有です。日の経つのが本当に早いですよね。御地に参加から、もう三ヶ月経ってしまいました。この間また様々な交流と体験が出来ました。

6月25日、一日の研修があり同行させていただきました。朝8時にバスで出発、約2時間で五所川原市立倭武多の館に到着しました。まず、エレベーターで4階へ。すると、回転しながらの膨大な武者が目の前に現れました。これこそ有名な立倭武多でしょう。想像以上に大きく、驚きました。その後、観覧者の流れに従って、製作所に入りました。そこではねぶたの制

かりました。

私が始めて青森に来た時、電車の中で県庁の方から「青森ではねぶたが有名」と聞き、最初私は、ねぶたとは名物料理だと思っていました。皆さんに笑われるのですが、中国では豚の丸焼きが名物料理の一つなので、どうも言葉では近いと感じました。ねぶたの館を出て、六戸に戻るバスの中、会長の紹介で私は中国講座を行いました。最初に私はホテルの浴場の入り口の簾に書いている男湯、女湯について説明しました。中国語では湯はスープのこと、つまり男湯、女湯とは男のスープ、女のスープという意味になります。皆さんが興味津々に聞いていました。後は質問に回答するという形で、中国の気候、南北風俗、体育、経済について説明しました。久しぶりのガイドの気分でした。山西省国際旅行社の仕事が懐かしくなり



生さんとの交流が終わって、先生の説明を聞きながら、皆さんの剣道の試合を見学しました。大声での叫び、力強い格闘、敬虔の教え、正しい礼儀、とても印象深く感動しました。剣道の見学は今回が初めてで、とても勉強になりました。これからも交流を深めたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。それでは、皆さん、御機嫌よう。

7月3日、東部上北教育研究協議会の先生の案内で、十和田中学校剣道場を見学しました。最初、剣道部に入りますと、「歓迎 鄧仁有」との大きい看板が見え、私は恥ずかしかったです。挨拶の後、学生さんに囲まれ、中国の名物とか、山峡下りとか、赤鬼馬とか、楽山大仏など各方面のことについて質問され、一つ一つ答えました。それから数字の一から十までを中国語で発音と片手での表し方を教えました。皆良く出来ました。学



8月の中国講座は、  
毎週火曜日に行います。  
お問い合わせは、  
社会教育課 ☎5511まで。

# 保健師 しおりの 健康講座



“今月は  
「自殺予防⑦」  
です”

## ♥わたしたちにできることは？

### 自殺を防ぐために…

#### 地域

- ・隣近所・友達同士でお互いに声をかけ合しましょう  
普段から接触をもち、顔を合わせて話すことによって、相手のいつもと違う様子に気づくことが出来ます。
- ・地域で集まって交流できる場を大切にしましょう。

#### 家族

- ・家族の団らんを大切にしましょう。  
食事の時間にはみんなで顔を合わせて食べるようにしましょう。  
家族内での孤立を防ぎましょう。
- ・身近な人の不調を感じたときには、専門家に相談しましょう。  
(または、相談するようすすめてあげましょう。)

#### 個人

- ・普段から自分の身体に関心を持ちましょう。  
時々自分のこころの状態を見つめる機会をつくりましょう。
- ・こころの病気(うつ病等)について理解しましょう。  
TV・雑誌・町広報への掲載・公民館での健康教室などをどんどん活用しましょう。
- ・自分で楽しめる趣味や熱中できる何かを持ちましょう。
- ・困った時に相談できる窓口を覚えておきましょう。  
(先日毎戸配布されたリーフレットをごらんください)
- ・睡眠や休養を十分に取らしましょう
- ・話し相手をつくるなど、他人との交流を大切にしましょう
- ・自分のいいところを探してみましょう

#### こんな態度が○ マル

- 聞き役に徹し、安心感を与える
- 相手の気持ちを理解し受け入れる
- 共感し、一緒に考える姿勢を示す
- 相談内容を他人にもらさない
- 必要な場合は病院などにつきそう

#### こんな態度が× バツ

- ×話を途中でさえぎる
- ×批判や評価をする
- ×励ましたり叱ったりする
- ×上司や同僚などに勝手に相談する
- ×無理に気晴しや旅行に誘う

♥前にもお伝えしていましたが、以前行ったアンケートの結果では、六戸町の中でも昭陽小学校区がこころの健康状態がよくなかったという調査結果が出ていました。そこで、今年度はこの地区に限定して、公民館でこころの健康づくり勉強会を行ったり、さらに詳しいアンケート調査をお願いする予定です。  
これを、自分のこころの状態を見つめるきっかけとし、必要な場合は休養・相談できるようになればいいな、と思っています。  
私たち保健師もみなさまのお手伝いをしていけたらと思っていますのでよろしくをお願いします。

### 健康相談等の予定

(8月20日～9月13日)

月日	時間	内容	場所	担当保健師
8月20日	9:30～11:00	健康教室(骨粗鬆症予防体操)	赤石公民館	辻浦
8月23日	10:00～12:00	健康相談(ふれあいサロン)	上吉田地区公民館	三浦
8月26日	9:30～12:00	健康相談(ふれあいサロン)	七百地区公民館	辻浦
9月6日	13:30～15:30	健康教室(痴呆予防の手作業)	沖山公民館	三浦
9月7日	9:30～11:00	健康教室(うつ病について)	晴ヶ丘集会所	三浦
9月9日	9:30～11:00	健康相談(ふれあいサロン)	七百地区公民館	辻浦
9月13日	10:00～12:00	健康相談(ふれあいサロン)	上吉田地区公民館	三浦

### 8・9月の一般・老人健康相談日

#### ●一般健康相談

日時：8月12日(休)・26日(休)  
9月16日(休)  
9:30～11:00

場所：就業改善センター

#### ●老人健康相談

日時：8月6日(金)・9月7日(火)  
10:00～11:00

場所：老人福祉センター

※忘れずに健康手帳をもってきましょう





# 美川憲一 コンサート

★期 日／平成16年**11月16日**(火)

★場 所／六戸町文化ホール

★時 間／昼の部：開場 午後2時30分／開演 午後3時  
夜の部：開場 午後6時 /開演 午後6時30分

- ・発売開始：9月2日（木）午前9時
- ・発 売 先：六戸町文化ホール
- ・前 売 券：6,000円
- ・先着で320枚（昼夜各160枚）販売  
《お一人様 昼夜あわせて2枚まで》

入場券  
全席指定

■問い合わせ先 六戸町文化ホール（六戸町教育委員会社会教育課） TEL55-5511

●主催：六戸町 ●主管：六戸町教育委員会 ●後援：六戸町商工会・六戸みのりスタンプ会

新たなチャレンジを  
してみませんか？

# IT講習

町民のみなさまに広くパソコンに親しんでもらうためIT講習を開催いたしますので、ご参加ください。

- ◆対象者 20歳以上の町民（各コース15名）
- ◆時間 1日2時間 午後6時～8時
- ◆受講料 無料
- ◆場所 六戸町文化ホール2階
- ◆講師 折茂ITクラブ他
- ◆申込締切 平成16年8月31日（火）

## ◆日 程

No.	コース名	期 日
1	初心者コース	9月15日(水)・16日(木) 29日(水)・30日(木)
2	Wordコース	10月13日(水)・14日(木)
3	インターネットコース	10月27日(水)・28日(木)
4	Excelコース	11月10日(水)・11日(木)

## ★各コースの説明

1. 初心者コース（パソコンにほとんど触れたことがない方）⇒ パソコンの簡単な使い方、利用の仕方
2. Wordコース（文書作成ソフト）⇒ 簡単な文書の作成、集会等のチラシ作成
3. インターネットコース⇒ パソコンの各部説明、インターネット検索方法、電子メールの送受信
4. Excelコース（表計算ソフト）⇒ 簡単な表計算、会計報告書作成

※申込み用紙は社会教育課にあります。

各コース15名以上申込みのあった場合、抽選となりますのでご了承ください。

抽選の結果については、決定者にのみ通知します。

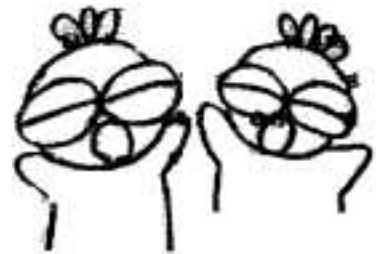
■申込み・問い合わせ先 六戸町教育委員会 社会教育課（文化ホール内） 担当 田 中  
TEL 55-5511 FAX 55-5514

## 移動博物館開設のご案内

### — 麻製品ができるまで —

六戸町郷土資料館において、麻製品ができるまでの過程を展示する移動博物館を開設しますので皆さんお誘い合わせの上、ご観覧ください。

- ◎期 日 平成16年8月28日(土)～29日(日)
- ◎時 間 28日(土) 午後1時から午後4時30分まで  
29日(日) 午後1時から午後3時まで
- ◎説 明 2日間とも午後1時30分から午後2時まで  
県立郷土館職員が説明いたします。
- ◎場 所 六戸町郷土資料館（老人福祉センター隣）
- ◎入 場 料 無 料



■問い合わせ先 六戸町教育委員会社会教育課（文化ホール内）  
TEL 55-5511 FAX 55-5514

主催／六戸町教育委員会・青森県立郷土館

## メイプルタウンフェスタのメインテーマ・ボランティアスタッフ募集

11月に開催予定のメイプルタウンフェスタ2004のメインテーマと、イベント期間中のボランティアスタッフを募集します。

### □メインテーマの応募方法

官製はがきに ①メインテーマ ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号を明記し、〒039-2392 六戸町大字犬落瀬前谷地60 六戸町役場商工観光課メイプルタウンフェスタ事務局までご応募ください。

### □ボランティアスタッフの申し込み方法

メイプルタウンフェスタ事務局まで電話（55-4584）でお申し込みください。

### □応募・申し込み締切り 平成16年9月30日（木）

皆さんからのご応募をお待ちしています。

## 平成16年4月1日から児童手当が 小学校3年生まで拡大されます

### ①児童手当支給対象年齢変更について

平成16年4月1日から、児童手当制度が拡充されました。

支給対象年齢が現在の義務教育就学前（6歳到達後最初の年度末）までから、小学校第3学年修了前（9歳到達後最初の年度末）までに拡大されます。

対象児童のいる保護者の皆様については、平成16年9月30日まで六戸町役場保健福祉課にて受付しておりますので手続きをお願いします。

## 六戸調整池建設工事 最盛期をむかえる！

昨年11月に着工した六戸調整池建設工事が最盛期を迎えています。この工事はかんがい用水の慢性的不足を解消するため、貯水施設として六戸町通目木地内に建設されているものです。完成すればこの地区に貯水量55万トン、貯水面積として14ha、およそ東京ドーム3個分（東京ドームは約4.7ha）の巨大なプールが出来ることとなります。今年度は主要工事であるえん堤盛立の土工事（約26万㎡）をおこなっており、7月時点で約10万㎡の盛立が完了しています。この工事の特徴は、現地発生の粘土と外部から搬入した砂とを混合し、この単一混合材のみで遮水性を確保したえん堤築造をおこなうところにあります。

また、現地発生材を工事材料の一部に使用することにより資源の有効利用と経済性を併せ持った工事であるということです。工事の発注者である東北農政局相坂川左岸農業水利事業所と施工者であるハザマ・大日本土木JVは町民の方々を対象とした工事見学会を9月に計画しておりますので、希望のある方は下記の窓口までお問い合わせください。

担当窓口 六戸町農政課  
TEL 0176-55-3111



多くの建設機械が稼動する工事現場

# 図書館

## ニュース

ホット

8月は県内外、郷土色豊かな祭りで、にぎやかになる季節です。ねぶた祭りや八戸三社祭、県南地域の山車祭り、「日本の祭りいこいこ」の本を集めました。

また、夏休み子ども達向けの「おぼけ」の本を集め、特設コーナーに展示貸出しています。

今話題の本や絵本もたくさん入りました。みなさんのご来館をお待ちしております。



### 「新刊紹介」

- \*博士の愛した数式
- \*イタリア幻想曲
- \*青森県・岩手県産業廃棄物不法投棄事件
- \*古代史を読み直す
- \*跳び箱と逆上がりができる本
- \*幽霊人命救助隊
- \*死に花
- \*世界の中心で愛をさげふ
- \*だめだこりゃ

- \*上司は思いつきでものを言う
- \*盲導犬クイール
- \*からら科学の子
- \*カラス
- \*マンガからはいる法学入門
- \*ダイヤモンド月光に消ゆ
- \*ありがとう
- \*イチローに糸井重里が聞く
- \*あなたならどうする
- \*「それ」と呼ばれた子(4巻)
- \*プロジェクトX(第三期)
- \*12歳たちの伝記(4巻)
- \*世界の国旗
- \*しゅくだい
- \*きつねのかみさま
- \*このはおかねつかえます
- \*ちびねこグールのぼうけん
- \*ずいとん先生と化けの玉
- \*よみがえれ、えりもの森
- \*すてね(タイガーと冴出大スボット
- \*海で見つけたこと
- \*救出日本トルコ友情のドラマ
- \*エドウエナからの手紙
- \*モギ、小さな焼きもの師
- \*オレンジガール
- \*でんわでおはなし
- \*かみなりおやこ
- \*ふしぎなナイフ
- \*ちびゴリラのおやこ
- \*フサイク犬のなやみ
- \*どんだん、どんだん
- \*じごくのそうつべい
- \*岸辺のふたり
- \*ドアがあいて
- \*おまえうまそうだな
- \*ルラルさんのバイオリン

## 入札結果公表

平成16年6月11日執行

No.	工事(委託)番号	件名	落札業者	落札額
1		七百中学校グラウンド新設工事設計委託	(株)石川設計	2,200千円
2		六戸中学校特別教室棟床改修工事	(有)ムネクラ	2,000千円
3	委第16号 (下水16-単1号)	下水道法事業認可設計業務	日本上下水道設計(株) 仙台事務所	7,300千円
4	工第6号 (建設第7号)	赤田橋補修工事	(株)漆館組	2,900千円
5	工第9号 (建設第10号)	第9折茂線道路改良工事	(有)吉田造園企画	4,900千円
6	工第10号 (建設第11号)	高森・館野道路改築8工区工事	(株)吉田建設工業	30,500千円
7	建設第12号	小松ヶ丘15号線舗装工事	(有)大同建設	1,950千円
8	総務第1号	第1分団屯所舗装工事	(有)おいらせ産業	1,950千円

平成16年7月14日執行

No.	工事(委託)番号	件名	落札業者	落札額
1	物第1号	奥入瀬川絵地図印刷業務	川嶋印刷(株)盛岡支店	5,400千円
2	工第7号 (建設第8号)	第5金矢線道路改良舗装工事	青森エンジニアリング(株)	3,460千円
3	工第8号 (建設第9号)	入口・前山線道路改良工事	(有)伸栄建設	9,350千円

# 六戸消防署からのお知らせ



お問い合わせは  
六戸消防署 ☎55-2016

※花火は、大人と一緒に遊びましょう。

花火は、楽しい反面、ケガや火事などを引き起こす危険性があります。  
大人が積極的に参加し、正しい扱い方を指導してください。

※花火をするときは、水を用意しましょう。

バケツなどに水を用意して、終わった花火を確実に消火しましょう。  
楽しい花火も、一歩間違えば火事の原因になります。

※花火を人や家に向けたり、燃えやすい物の近くで遊ばないこと。

ちょっとした不注意が、火事や事故の原因になります。

※風が強いときは、花火は止めましょう。

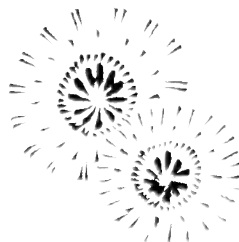
火の粉が飛んで危険。風がない日を選びましょう。

※正しい位置に。正しい方法で点火しましょう。

花火の事故のほとんどは点火不注意が原因です。  
取扱の説明をよく読んで、ケガの無いようにしましょう。

※たくさんの花火に、一度に火を付けないようにしましょう。

1本では小さな花火でも、数本に束ねると、燃焼が早くなり大きな炎になって非常に危険です。



## 正しく使って楽しい花火を！

## 国民年金からのお知らせ

### ご存知ですか？国民年金

国民年金は老後を支えるために欠かすことのできない老齢給付、病気やケガで障害が残ったときの障害給付や一家の働き手をなくしたときの遺族給付である。その家族をサポートする社会保障制度の一つです。

また、国民年金には次のようなメリットがあります。

○国民年金の老齢基礎年金は終身保障されます。

○年金額の三分の一を国が負担しています。

○国民年金には保険料が免除される制度があります。

○国民年金保険料は、全額社会保険料控除の対象となり税金が軽減されます。

○老齢基礎年金は、公的年金等控除の対象となりますので税金が軽減されます。

(障害・遺族基礎年金は非課税です。)

ゆとりある老後を過ごすことができるよう保険料はしっかり納めましょう。

### 国民年金は

#### 任意加入もできます。

国民年金に加入している期間に国民年金保険料を納め忘れた期間、免除を受けていた期間等があると受け取る老齢基礎年金が減額され、場合によっては、老齢基礎年金を受け取れないことがあります。そこで、次に該当する方は、本人の希望によって国民年金に任意加入し年金額を増やすことができます。

○日本国内に居住している60歳から65歳までの方

○日本国籍を保持している海外在住の20歳から65歳までの方

○厚生年金・共済組合等から老齢給付を受けている60歳未満の方

なお、65歳までに老齢基礎年金を受けるために必要な期間を満たしていない昭和30年4月1日以前生まれの方は特例的に70歳まで任意加入することができます。

ただし、任意加入期間の毎月

の保険料は翌月の末日まで納め

ない被保険者資格を失うこと

がありますので十分注意してくだ

さい。

### 老後のQJUSJ国民年金基金をお勧めします。

国民年金基金は、自営業などの方々がゆとりある老後を過ごすことができるよう、老齢基礎年金に上積みする公的な年金制度で国民年金にも一つの安心がプラスされます。

①掛金月額68,000円が上限の全額が社会保険料控除の対象となります。

②将来受け取る年金は、公的年金等控除が適用されます。

③短期間の加入でも掛金に應じた年金が受けられ、掛金は掛け捨てにはなりません。

詳しいことのお問い合わせやパンフレットの送付を希望される方は、青森県国民年金基金フリーダイヤル0120-55-4129携帯・PHSからは017-777-1700(まで)連絡ください。

## 国民年金保険料7月分の

## 納付期限は8月31日です。

# インフォメーション

## お知らせ

### 募集

#### 「第二創業塾」

#### 受講生募集

- 既に事業を営んでいる経営者などが自社の経営を見直し、業態を変えたり、新しい分野への進出や後継者による新規事業を創出するなど、既存事業のさらなる飛躍を目指す方のために、専門家が成功へのノウハウなど必要な基礎知識をわかりやすく伝授、創業のアイデアを具体化し実現成功を目指します。
- 日時／9月11・12・18・19・25日 計5日間(9時～16時)
  - 場所／三沢市「ホテルグランドヒル 二つや」
  - 内容／ネットビジネス最新動向  
・これからの注目産業とビジネスチャンス  
・中小企業の生き残り発想法  
・ビジネスプラン作成 他
  - 定員／30名(定員に達し次第締切)
  - 受講料／3,000円(テキスト代)
  - ※講師は「コンサルタント等の専門家」を予定
  - お問い合わせ・お申込先  
青森県商工会連合会三沢支所  
☎50804  
六戸町商工会 ☎20095

#### 平成16年度公立小川原湖青年の家主催事業 チャレンジ・ザ・マリンスポーツ

- 趣旨／小川原湖という恵まれた湖でいろいろなマリンスポーツ(カヌー・ウィンドサーフィン・マリンスエット・バナボートなど)に挑戦する。また、マリンスポーツの体験を通し参加者相互の交流を深める。
- 主催／公立小川原湖青年の家
  - 後援／マリンスポーツショップ「リッポカレント」
  - 期日／平成16年9月4日～9月5日
  - 場所／公立小川原湖青年の家、三沢市小川原湖水浴場周辺
  - 募集人員／一般成人 20名(募集人数に達し次第締め切らせて頂きます。)
  - 参加費／4,500円(食事代・シーツ代・レンタル料金・交流会費)
  - 持ち物／水着類やサンダル等(マリンスポーツ用具及びライフジャケット、ウェットスーツ等はこちらで準備します)・内スツック・洗面用具(風呂用品)・着替え
  - 申込方法／平成16年8月31日(火)までに、TEL・FAX等で、公立小川原湖青年の家までお申込みください。キャンセルは、2日前(9月2日)(木)までにお願ひします。それ以後のキャンセルは、実費(食事代等)はいただきますのでご了承ください。
  - 〒039-2402 上北郡上北町大字大浦字道の下14-0  
☎20303 FAX ☎50042  
E-mail o-seiren@smile.ocn.ne.jp

#### 県立八戸工科学院 学生募集

- 科名、定員及び期間  
機械システム工学科 20名 2年間  
設備システム工学科 20名 2年間  
自動車システム工学科 30名 2年間  
制御システム工学科 20名 2年間
- 応募資格／志望科に対する興味と強い就職意欲を有する高等学校卒業者
- 願書受付期間／平成16年10月7日～11月5日
- 選考日／平成16年11月18日(木)
- 年間経費／授業料は2年間無料です。ただし、教科書・作業服・用品等として、2年間で30万円程度必要です。
- ※資格取得受験料等は実費となります。

#### 青森県立青森高等技術 専門学校学生募集

- 募集科名・定員  
①科名 ②訓練期間  
①電気工学科 20名 ②2年  
①インテリアサービス科 20名 ②1年
- ①建設システム工学科 20名 ②2年
- 応募資格／平成17年3月高等学校卒業見込の方、又は高等学校卒業生
- 願書受付期間／平成16年10月7日～平成16年11月5日

#### 「弘前大学 キャンパスツアー」募集

- 入校選考日／平成16年11月18日
- 選考方法／筆記試験(数学・国語)、面接
- 選考会場  
青森県立青森高等技術専門校
- お問い合わせ先  
青森県立青森高等技術専門校  
青森市大字野尻字今田43-1  
☎017-738-5727  
担当 秋田・小出・春日・工藤
- 目的／広く青森県民および高校生に対して弘前大学を理解してもらうため。
- 実施日／毎月第1・3水曜日、第2・4金曜日(祝日、年末年始を除く)
- 紹介施設／弘前大学文京町キャンパス
- 集合場所／弘前大学創立50周年記念会館1階ロビー・午後1時
- 所要時間 約1時間30分
- 応募方法 希望者は「FAXまたは「E-mail」に次の事項を記載の上、希望日の10日前までに申し込んでください。
- ①代表者氏名 ②代表者所属(高校生、社会人の別を記載願ひします。)
- ③代表者電話番号 ④参加人数(高校生、社会人として記載願ひします。)
- ⑤希望日(第1希望日と第2希望日を記載願ひします。)

※希望者に対する実施日の回答は、LAXまたはE-mailで連絡しますが、毎回20名までを限度とします。

□案内者/毎回、学生の方  
□料金/無料  
□連絡先/〒036-8560 弘前市文京町1 弘前大学総務部総務課広報係  
TEL 0172-33012  
FAX 0172-90094  
E-mail jn3012@cc.hirosaki-u.ac.jp

- 「弘前大学キャンパスツアー」コース  
①弘前大学創立50周年記念会館「受付」  
②弘高生青春の像  
③旧制官立弘前高等学校外国人教師館 移築記念式典  
④保健管理センター  
⑤附属図書館  
⑥教育学部  
⑦体育施設  
⑧理工学部1号館  
⑨理工学部2号館  
⑩農学生命科学部  
⑪コラボレーションセンター  
⑫遺伝子実験施設  
⑬総合情報処理センター  
⑭理工学部附属地震火山観測所  
⑮学生会館  
⑯人文学部  
⑰総合教育棟「質疑応答」/「解散」

# 自衛官募集

募集種目	性別	年齢	受付期間	試験期日	試験場所
曹候補士	男女	18歳以上 27歳未満	8月22日から9月8日	9月18日(土)	北里大学 (十和田市)
一般曹候補学生	男女	18歳以上 24歳未満		9月23日(木)	八戸福祉公民館 (八戸市類家)
航空学生	男女	高卒(見込含) 21歳未満		9月28日(火)・29日(水)	空自三沢基地
2等陸・海・空士	男子 女子	18歳以上 27歳未満		9月26日(日)	八戸駐屯地

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	採用予定
陸上自衛隊看護学生	高卒18歳以上 23歳未満	9月10日～ 10月1日	10月17日(日) 11月6日(土)	約70名(男女)
防衛医科大学校学生	高卒18歳以上 22歳未満	9月10日～ 10月1日	11月6日(土) 11月7日(日)	約70名(男女)
防衛大学校学生	高卒18歳以上 21歳未満	9月10日～ 10月1日	11月13日(土) 11月14日(日)	約360名(男女)
自衛隊生徒	中卒15歳以上 17歳未満	11月1日～ 17年1月11日	17年1月15日(土)	陸自生徒約250名 海自生徒約60名 空自生徒約50名

◎防衛医科大学校生・防衛大学校生・看護学生その他、細部は左記にお問い合わせください。  
三沢市松園町3丁目6-16(中野プラザビル2F)ユニバース隣  
TEL・FAX 017340  
E-mail plonisawa@carripton.ne.jp

# ご案内

## 県税口座振替のお知らせ

青森県では個人事業税、法人県民税・法人事業税及び自動車税の口座振替の申込みを受け付けています。県税の納税は、便利で、安全・確実な口座振替をご利用ください。

(口座振替を利用できる県税)  
・個人事業税 8月・11月納期分  
(定期賦課分)  
・法人県民税・法人事業税 中間申告・確定申告分

※法人県民税 法人事業税の申込期限は申告期限の日です。  
法人県民税 法人事業税の振替日は申告期限の翌月26日です。  
・自動車税 6月納期分(定期賦課分)  
※自動車税の申込期限は4月30日です。  
□お申込み方法/通帳と預金届出印を持参のうえ、所定の用紙で、もよりの取扱金融機関または県税事務所にお申込みください。申込用紙は取扱金融機関

・県税事務所の窓口へ備え付けてあります。詳しくはお近くの取扱金融機関又は十和田県税事務所にお問い合わせください。  
十和田県税事務所総務課  
☎0171-11(内線205)

## 児童扶養手当及び特別児童扶養手当制度について

《児童扶養手当制度》  
□支給対象/何らかの理由により父と生計を同じくしていない児童を監護している母、又は母以外に児童を養育している人に対して、児童が18歳に達した年度末までに支給の対象となります。ただし、児童が施設に入所したり、母又は養育者が公的年金を受けているとき、児童が母の配偶者に養育されているときは、支給されません。  
□手当額/受給資格者の所得額によって支給の制限があり、手当額が異なります。

□児童扶養手当/受給者の方へ現況届は必ず提出してください。  
《特別児童扶養手当制度》  
□支給対象/心身に障害がある20歳未満の児童を監護する父、又は母、若しくはその養育者に特別児童扶養手当が支給されます。ただし、対象児童が施設等に入所している場合は支給されません。  
□手当額  
1級 手当月額 50,000円  
障害程度 身体障害者手帳1・2級  
愛護手帳A程度  
2級 手当月額 33,000円  
障害程度 身体障害者手帳3級程度  
□問い合わせ先  
保健福祉課 ☎0171-11

あさむし水族館ラッコつうしん  
サマーフェスティバル  
開催

□期間／7月17日～8月22日  
□開館時間／9時～18時  
□イベント

☆イルカショー 2004年バージョン公開  
☆青森県の希少淡水生物展(7月20日～)  
☆水族館裏方見学(期間中の月・金 ※8月16日を除く)  
☆スルメイカの群泳(7月24日～)

□特別展

☆青い森の野生動物たちとパンダ  
□期間／8月1日～8月22日  
☆ぼくらの仲間(会いに来てね！ ～2004その仲間たち～) ぐわくはホームページから  
<http://www.asamushi-aqua.com>  
☎017-752-3377

県農産祭り2004  
開催

県農産祭りを左記日程で開催いたします。ぜひ来場ください。  
□とき／9月9日(木)9時～16時  
9月10日(金)9時～15時  
□場所／畑作園芸試験場・農産物加工指導センター

サイエンスフェア2004  
in HACHINOHE

青少年のための科学の祭典

2004 八戸大会  
—みんなが持っている「?」の「?」—  
科学が好きな人・興味のある人みんな集まれ!会場では、多数の不思議な科学実験や楽しい工作教室に加えて、ステージイベントにはテレビでお馴染みの「大槻義彦氏(早稲田大学理工学部教授)が登場するほか、科学マジックショーなどが行われます。御家族や友人達と楽しみながら・不思議な科学の世界を体験してみませんか?  
□日時／8月7日(土)10時～16時(10時～10時20分 オープニングセレモニー)

8月8日(日)9時～16時  
□場所／八戸市視聴覚センター・児童科学館(八戸市類家4-3-1)  
☎017-888-1331  
□対象／子供から大人まで誰でも自由に参加できます。  
□料金／無料  
□お問い合わせ先  
青森県商工労働部新産業創造課  
☎017-734-9419

8月は北方領土返還  
運動全国強調月間です

国後島、択捉島、歯舞群島及び色

丹島の北方領土は、私たちの祖先が切り拓いた我が国固有の領土です。その領土が、旧ソビエト連邦に不法に占領され半世紀以上経過していますが、現在もロシア連邦による不法な占拠が続いています。8月の強調月間にあたり、北方領土返還の早期実現のため、県民の総意を結集し、粘り強い返還運動を展開していきましょう。  
□問い合わせ先／青森県総務学事課  
☎017-734-0093

終戦当時の引揚者の方々へ  
通貨・証券などを  
お返ししています

税関では、お預かりしている次の通貨・証券などをお返ししています。  
○終戦後、外地から引き揚げてこられた方が、上陸地の税関、海運局に預けられた通貨・証券など  
○外地の集結地において総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返されたもの返還の申し出は、御本人ばかりでなく、御家族の方でも結構です。お心当たりの方は、上陸地を所轄する税関または最寄りの税関へお問い合わせください。

□問い合わせ先  
八戸税関支局 〒031-0831 八戸市築港街2丁目16  
☎0178880426

9月10日は  
「警察相談の日」

警察では、事件・事故から被害を未然に防止するための相談やその他県民の安全と平穏を守るための相談に応じたいです。どうしたらよいか迷った時は、「警察安全相談窓口」をご利用ください。電話番号は、次のとおりです。  
警察本部 警察安全相談室  
☎017-0735-9110 または#9110番  
十和田警察署 警察相談窓口  
☎3195  
性犯罪被害110番 ☎0120887834  
ヤングテレホン少年課  
☎0120887867  
十和田警察署 ☎7676  
暴力相談電話  
☎017-723-8930

第44回  
「下水道の日」開催

青森県建設技術センターでは、下水道に対する地域住民の理解と関心を深め、下水道の普及とその十分な活用を促進するために、次の期間中馬淵川浄化センターを一般公開しております。  
□開催期間／9月9日～12日  
□会場／馬淵川浄化センター(八太) (9時～16時)

夏には連続休暇を  
「ほっとウィーク」  
夏は暑さのために疲労が蓄積しやすく、十分な休養が必要です。ちよつと学校は夏休み。家族との触れ合いを深める良い機会です。年次有給休暇などを上手に活用したり、休暇を交替でとるなどの工夫で連続休暇を取得しましょう。  
●目標  
\*一週間以上まとまった連続休暇を実施しよう。  
\*既に一週間程度の連続休暇を実施している企業については、通算10日程度の連続休暇の実施を目指しましょう。  
計画的な連続休暇で、夏休みにリフレッシュを  
□問い合わせ先  
青森県労働局労働基準部監督課  
☎017-734-4112

郎トンネルフェリー側出口(左)  
□問い合わせ先／青森県建設技術センター馬淵川浄化センター ☎0178821652  
※ご来場の皆様には、ささやかな記念品をご用意しております。



# 戸籍の窓口

(6月届出分)

■結婚おめでとうになります

滝沢大由	松田佳高	坂本浩司	大熊恵美子	清水目光	佐々木貴光	吉内好子	竹内誠子	菊池大輔	竹上美五	坂本英哲	田澤清哲	蛭根由哲	長根由香	山崎直哉	外山清健
高森(一)	和田市	野	野	丘	丘	田	田	野	野	下北郡東通村	百	沼	北	下	柴山

■お誕生おめでとうになります

今出川未来(憲紘 長女) 折茂  
 沢口 寿真(純一 長男) 古里

■逝去おめでとうになります

小向 健 (42歳) 川原新田  
 松村 毛三 (92歳) 七  
 山内 繁典 (75歳) 上吉田  
 下舌 勝栄 (64歳) 小松ヶ丘

人口 11,008人 (13人減)  
 男 5,351人 (10人減)  
 女 5,657人 (3人減)  
 世帯数 3,611世帯 (2世帯増)  
 転入 27人 出生 3人  
 転出 38人 死亡 5人  
 平成16年7月1日現在

今月は、

- 町・県民税〈第2期〉
- 国民健康保険税〈第1期〉

の納付月です

## 9月1日より役場等関連施設が禁煙となります。

健康増進法に伴う受動喫煙防止のため9月1日より右記の施設を全館禁煙とさせていただきます。

- ・ 町役場・総合体育館
- ・ 勤労者体育センター
- ・ 文化ホール・就業改善センター
- ・ 図書館・ふれあい昭陽館
- ・ 郷土資料館

## シリーズ第1回

# 裁判員制度

はじめまして

〜今月から4回に渡り「裁判員制度」について紹介したいと思います。〜

### 裁判員制度Q&A

◎裁判員制度ってなに？

国民のみなさんに裁判員として刑事裁判に参加してもらい、被告人が有罪かどうか、有罪の場合どのような刑にするかを裁判官と一緒に決めてもらう制度です。

◎裁判員制度はいつから始まるの？

5年以内に実施されることになっています。

◎どんな人が裁判員になるの？

20歳以上の国民のみなさんの中から、抽選で候補者を選びます。実際に裁判員になるのは、この候補者の中から、事件ごとに選任のための手続により選ばれた人たちです。

◎裁判員になることは辞退できないの？

広く国民のみなさんに参加していただく制度ですので、基本的に

辞退できないことになっていきます。ただ、学生や70歳以上の方は辞退できますし、病气や介護などの事情で裁判所に来ることが難しいと認められた方も、辞退することができます。

◎裁判員になると何日くらい裁判所に行かなければならないの？

多くの裁判は、数日間が終わります。裁判所としても充実した裁判を行い、国民のみなさんの負担を軽くするように努力していきます。

◎仕事は休めるの？ 日当はもらえないの？

裁判員の職務を行ったために仕事を休んでも、雇用主は不利益な扱いをしてはならないと、法律で定められています。

裁判所に来られた方には、交通費や日当などが支払われます。

## 警察官B採用試験

警察官B(男性)28人程度 警察官B(女性)2人程度

受付期間	8月9日(月)～9月3日(金)
第1次試験日	9月26日(日)
試験会場	青森県立青森戸山高等学校(青森市大字戸山字安原7-1)
	青森県立弘前高等学校(弘前市大字新寺町1-1)
	青森県立八戸工業高等学校(八戸市江陽一丁目2-27)

### ■お問い合わせ先

青森県人事委員会事務局職員課任用担当 ☎030-0801 青森市新町二丁目4-30

☎017-734-9829(直通)又は017-722-1111(内線5315・5318)

青森県警察本部警務教養課人事係 ☎031-0801 青森市新町二丁目3-1

☎017-723-4211(内線2662・2663・2664・2665)

## 青森県職員採用中級・初級試験(短大・高校卒業程度)

中級試験▶栄養士 3人程度

初級試験▶一般事務 6人程度/教育事務 7人程度/警察事務 12人程度

受付期間	8月9日(月)～9月3日(金)
第1次試験日	9月26日(日)
試験会場	青森県立青森戸山高等学校(青森市大字戸山字安原7-1)
	青森県立弘前高等学校(弘前市大字新寺町1-1)
	青森県立八戸工業高等学校(八戸市江陽一丁目2-27)

### ■お問い合わせ先

青森県人事委員会事務局職員課任用担当 ☎030-0801 青森市新町二丁目4-30

☎017-734-9829(直通)又は017-722-1111(内線5315・5318)

## 8月は、電気使用安全月間です

夏場は、暑さによる疲労で注意力が散漫になりがちなところへ、肌の露出が多くなり、さらに、発汗により電気が流れやすくなるなどの悪条件がかさなり、感電事故が発生しやすい傾向にあります。

このため、昭和56年から経済産業省の主唱によって、毎年8月を「電気使用安全月間」と定め、電気事故の絶滅を図るべく、官民一体となって全国一斉に電気使用安全月間運動を展開してきており、今年で24回目を迎えます。

今年、『考えていますか電気の安全』のキャッチフレーズのもとにテーマを

1. 日頃から身のまわりの電気安全を心がけましょう
2. 自家用施設の電気事故は日頃のチェックで防ぎましょう
3. 自然災害にそなえた電気の安全に努めましょう

として活動を展開します。

日	曜日	内 容	日	曜日	内 容
<b>8月</b> 			24	火	中国語講座（文化ホール）
			25	水	
1	日	町民運動会（総合運動公園）	26	木	一般健康相談（就業改善センター） 老人精神保健相談（上十三保健所）
2	月	図書館休館日	27	金	1歳6か月児健診（就業改善センター）
3	火	中国語講座（文化ホール）	28	土	朝野球大会上北郡予選会（～29日）（町営野球場） 移動博物館（～29日）（郷土資料館）
4	水	エイズに関する相談（上十三保健所）	29	日	
5	木		30	月	図書館休館日
6	金		31	火	中国語講座（文化ホール）
7	土		<b>9月</b> 		
8	日	町子ども会スポーツ大会（六戸小学校他）			
9	月	図書館休館日	1	水	エイズに関する相談（上十三保健所）
10	火	高齢者スポーツ大会 中国語講座（文化ホール）	2	木	
11	水	メイプル童話会（町図書館:10時～） ASO生涯学習ゼミナール(文化ホール:18:30～)	3	金	ろくのへ秋まつり（～5日）
12	木	一般健康相談（就業改善センター）	4	土	
13	金		5	日	第12回青森県民駅伝競走大会（青森市）
14	土		6	月	図書館休館日
15	日	成人式（文化ホール） 図書館休館日	7	火	麻しん予防接種（沼田医院） 中国語講座（文化ホール）
16	月	図書館休館日	8	水	
17	火	中国語講座（文化ホール）	9	木	複合健診（就業改善センター）
18	水	エイズに関する相談（上十三保健所）	10	金	複合健診（就業改善センター）
19	木		11	土	メイプル童話会（町図書館:10時～）
20	金	4・12か月児健診（就業改善センター）	12	日	パパ・ママスクール（就業改善センター）
21	土		13	月	図書館休館日
22	日		14	火	エイズに関する相談（上十三保健所） 中国語講座（文化ホール）
23	月	複合健診（就業改善センター） 文化ホール・図書館休館日	15	水	敬老会（総合体育館） ASO生涯学習ゼミナール（下田町町民交流センター:19時～）

# シリーズ第6回

## 奥入瀬川フォトコンテスト

テーマ ～大好きな奥入瀬川～



佳作 「大滝の葉精」 撮影者 林 明子 (大阪府交野市)

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”  
 (平成16年)  
**交通事故概況** (平成16年)  
 〈6月〉 青森県交通対策協議会

	県内	六戸町	累計	死者のうち	シートベルト	飲酒運転による死者	6 (-1)
発生	678 <sup>#</sup> (-98)	6 <sup>#</sup> (-1)	4,158 <sup>#</sup> (-223)	累計	自動車乗車中の死者 (着けなければならない人)	24 (+5)	
死者	8 <sup>A</sup> (-4)	0 <sup>A</sup> (0)	50 <sup>A</sup> (+5)		高齢者の死者 (65歳以上の人)	23 (0)	
傷者	836 <sup>A</sup> (-113)	9 <sup>A</sup> (0)	5,215 <sup>A</sup> (-310)		非着用死者 (着けていなかった人)	15 (+2)	
					着けていれば助かった と思われる人	9 (+2)	

( )内は対前年比

我が家の

た  
か  
ら

一通目木ー  
 山本将己<sup>まさき</sup>くん  
 (8ヶ月)  
 父 卓美さん・母 朱さん  
 「病気をしないで丈夫で元気に育ててネ！」  
 (パパ・ママより)

「我が家のたから」  
 に掲載する  
 写真大募集!!

広報「ろくのへ」では我が家のたからコーナーに掲載するかわいい子供の写真を募集しています。掲載を希望される方は下記までご連絡ください。  
 町内在住の6歳以下の子供であればごなただもよろしいです。  
 多数のご応募お待ちしております。

広報に関するご意見・ご要望は  
 総務課広報係 横手 ☎0176-55-3111 内線214  
 E-mail m\_yokote@town.rokunohe.aomori.jp